

整理番号 2020M-008
補助事業名 2020年度 ロボット産業・技術振興に関する調査研究等補助事業
補助事業者名 一般社団法人 日本機械工業連合会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

「ロボット大賞」表彰事業は、2006 年度より経済産業省と当会の共催により実施してきたが、2016 年度の第 7 回ロボット大賞表彰からは、新たに共催者として総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省が加わり、より充実したものとなった。

表彰位は、経済産業大臣賞、総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、中小企業庁長官賞、日本機械工業連合会会長賞、優秀賞、審査員特別賞である。

本事業は優秀事例を表彰することにより①ロボット関係者にモチベーションを与える②ベストプラクティスの紹介によりロボット技術の普及を図る ③ロボットの社会実装の促進 ④研究開発の高度化 ⑤人材育成 等を目的としている。最終的には社会課題の解決や国際競争力の強化を通じて、製造現場から日常生活まで様々な場面でロボットが活用され、ロボットによる「生活の質の向上」が実現されることを目的としている。

(2) 実施内容

【第 9 回ロボット大賞表彰の実施】

① ロボット大賞審査・運営委員会及びロボット大賞ノミネート委員会の開催

ロボット大賞審査・運営委員会を計 3 回開催し、応募案件の一次審査（書類審査）⇒現地調査⇒プレゼンテーション審査を行い各表彰位案の決定を行った。

ノミネート委員会（コロナ禍対応のため、書面審議にて行った）は優れた案件を積極的に発掘する意図から設置され、13 件のノミネート（発掘・応募推薦）を行った。



第 1 回審査・運営委員会



第 2 回審査・運営委員会
(プレゼンテーション審査を含む)

② 4月7日～8月31日 第9回ロボット大賞 募集

③ 応募数：131件

募集分野、募集部門ごとの各々の応募数は以下のようであった。

分野：(A) ものづくり分野：44件

(B) サービス分野：23件

(C) ICT利活用分野：7件

(D) 介護・医療・健康分野：18件

(E) 社会インフラ・災害対応・消防分野：23件

(F) 農林水産業・食品産業分野：16件

部門：(1) ビジネス・社会実装部門：32件

(2) ロボット応用システム部門：21件

(3) ロボット部門：39件

(4) 要素技術部門：8件

(5) 高度ICT基盤技術部門：3件

(6) 研究開発部門：19件

(7) 人材育成部門9件

④ 第9回ロボット大賞 受賞一覧

<https://www.robotaward.jp/winning/index.html>

⑤ 表彰状授与式

コロナ禍への対応のため一堂に会しての表彰式は行わず、大臣賞は各省にて個別授与、日本機械工業連合会会長賞、優秀賞、審査員特別賞は3月12日、機械振興会館にて表彰状授与を行った。



表彰状授与



記念撮影

2 予想される事業実施効果

① ロボットによる「生活の質の向上」への貢献

本表彰事業の最終的な目的として、製造現場から日常生活まで様々な場面でロボットが使用され、ロボットによる「生活の質の向上」が実現されることを目指している。

(2)－③「応募数」に見られるように、応募は6分野・7部門から満遍なく得られている。また(2)－④「受賞一覧」に見るように、受賞したロボットは、生活の広い分野・部門に渡っており、「生活の質の向上」に資するロボットを実現している。

② ロボット関係者に「ロボット大賞」受賞を目指すモチベーションを与える

応募者アンケートによると、ロボット大賞表彰事業への評価として、(1)ロボット大賞はロボット需要の喚起を促すと共に、開発者のモチベーションを高める非常に良い制度である (2)多様なシステム・ロボットに対する取り組みを表彰対象としており、非常に面白い企画である (3)ロボット業界の発展のため、ロボットによるサービスの拡大や各種取組にフォーカスを当て、業界全体の指針となってほしい (4)今後、日本のロボット業界が盛り上がるためにどんどん発展して行ってほしい等が上げられている。

優秀ロボットを表彰することにより、開発意欲の向上、ロボットユーザーの導入意欲向上など、ロボット関係者のモチベーションアップに貢献している。

③ 広く世間に最先端のロボット技術を紹介

「ロボット大賞」受賞ロボットは、ロボット大賞HP、主催者のHPなどで広く世間に広報されている。

【ロボット大賞HP】

<https://www.robotaward.jp/>

3 補助事業に係る成果物

補助事業により作成したもの

① 第9回ロボット大賞 募集リーフレット



第9回ロボット大賞 広報ポスター



② 第9回ロボット大賞 ガイドブック



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本機械工業連合会(ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ)

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館5階

代表者： 会長 大宮 英明 (オオミヤ ヒデアキ)

担当部署： DX技術部 (ディーエックス技術部)

担当者名： (益子 龍太郎)

電話番号： 03-3434-5383

F A X : 03-3434-6698

E-mail : mashiko.ryutaro@jmfri.gr.jp

URL : <http://www.jmf.or.jp/japanese/index.html>